



## さいとう 誠 誠策で勝つ

国民民主党船橋市議会議員

〒273-0021 船橋市海神4-22-12

TEL・FAX 047-431-1717

E-mail [seisaku@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:seisaku@jasmine.ocn.ne.jp)

URL <http://seisaku-makoto.com>

### 国民民主党・千葉民主連合参加

私が所属している政党を認識されていない方もいらっしゃるようなので、改めて、入党の経緯をお知らせしたいと思います。

一昨年10月の解散総選挙にて、民進党衆議院議員候補は民進党公認で立候補できなくなりました。

この時、希望の党へ合流する動きがでしたが、野田佳彦をはじめ、数人の候補者が排除されました。

そして、立憲民主党が結成されましたが、野田佳彦前総理は、希望・立憲の仲間を応援しなければならなかったため、民進党籍を残したまま、無所属で立候補しました。

そして、昨年4月下旬、希望の党と民進党合流の動きが起きて、野田佳彦前総理は合流に参加せず、離党をして無所属の道を選びました。

野田佳彦前総理の決意を受けて、民進党所属市議は決断を迫

られました。

市議団で相談をしましたが、私は一番先輩格にあたるので、後輩議員の希望を優先し、残った道を選びました。

結果は、国民民主党へ2名、無所属へ2名、立憲へ1名。

私は、無所属になるつもりでしたが、野田佳彦前総理の意向を斟酌して、**国民民主党へ残る決断**をしました。

5月連休明け、市議会会派名を「民主連合」に改めました。

6月、野田佳彦前総理が、国民・無所属・立憲の仲介をするため、**政治団体『千葉民主連合』**を設立し、私も参加しました。偶然に名前が一致しました。

今後とも、一兵卒として、野田佳彦前総理を支え、市民が主役のために頑張ってまいります。

# 消防少年団結成を！

東京消防庁管内には、消防少年団が組織されています。

消防少年団は、原則、消防署管内に居住又は通学する小学校1年生から高校3年生までの児童・生徒、並びに少年団の活動を支援する指導者、一般準指導者で構成されています。

「七つのちかい」のもと、防火・防災に関する知識・技術を身につけるとともに、奉仕活動を通じて、社会の基本的ルールを守り、思いやりと責任感のある大人に育つために、日々の活動に取り組んでいます。

具体的には、年間計画に基づき、消防の仕事や火災予防について学んだり、規律訓練、火災予防広報として地元商店街でのパレード、高齢者施設訪問などを行っています。

平成28年5月1日現在、団員数は4541人、指導者数は1969人在籍していますが、活動が活発であることがわかります。

このように消防少年団を組織することによって、青少年の防災意識は間違いなく向上し、また、付随して保護者である大人の防災意識も間違いなく、向上するはずです。

そこで、本市においても、消防少年団を組織して、更なる防災意識向上を目指していくべきであると考え、見解を伺いました。

**答弁** 火災予防思想の高揚と地域住民の安全を確保することを目的に、昭和62年10月に船橋市幼年少年婦人防火委員会を設立。幼年、少年、婦人消防クラブと合計82のクラブが所属。

会員数は約13000人。

活動内容は、防火パトロールや火災予防運動中の防火キャンペーンに参加するなど、火災予防活動を実施。

本市の防火委員会と東京都の消防少年団は、防火意識向上を図る点では同じだが、少年団については、設立目的・活動内容に参考とするべき点もあるので、調査研究する。

**再登壇** 本市の防火委員会は主に就学前児童が会員だが、少年団は、小中高生が団員で、未来の消防団員へと繋がっている。

その点が大きな違いである。

本市で消防少年団を組織すれば、指導者としては、現消防団員が集まると思う。

そして、少年団としては、現団員のお子さん、親戚の方が集まると思う。必ず、未来の消防団へと繋がっていくはずです。

実現に向け、前向きに調査研究することを検討課題とした。